

テラミンの写真館



75年の歴史に幕。 岡山市民の台所、岡ビル

岡ビルの歴史

昭和21年9月、西川沿いに「岡ビル」の前身である『岡山マーケット』がオープン。当時の闇市と区別して、お客さんが安心して買い物できる市場を作ろうという人たちが集まり、マーケットをスタートさせた。

当時は食料も物もすべてが不足しており、建物も木造バラック建てで、いまから見れば大変粗末なマーケットでした。

「新しい市場を立ち上げる」という大きな夢を実現するべく、みんなで資金を蓄えながら日々の商いに精を出し、いろいろな準備と努力が始まった。

新ビルの設計は日本建築史に大きな足跡を遺す久米権九郎氏（久米建築事務所）が担当し、工事は大林組が引き受けました。

そして1951年10月、岡ビル百貨店は岡山の新名所としてオープン。1階が店舗、2・3・4階が店舗と働く人たちの住居という職住一体型の商業施設として完成。岡ビルの建物は大変面白く、西川沿い正面から見ると格子状の外観を呈している。通路も、元々は扉がなくオープンで、幅も軽トラックが通れるほどに広く、上部からは日の光が差し込む構造。また1棟から4棟の住宅はそれぞれ充分日が射すように配置され、パズールとしての機能性と近代建築のモダン性を兼ね備えるよう設計された。

(岡ビルのHPより抜粋)

profire

teramin
岡山市在住
会社員
Nikon派

ブログ <http://teramin.livedoor.biz/>
ツイッター http://twitter.com/teramin_now

今月の表紙はこの人！ とみっぺ



■プロフィール とみっぺ

Overview・・・

1982年生。

大学時代に起業したPCサポート事業を続けて今に至る。

月刊CAMNETに「パソコンオタクのなんちゃって哲学」連載中。

高校・大学時代に趣味で我流のDTMで曲作りをする。

膨大な所要時間、手前味噌なスキル、当時のハードウェアの限界に、社会人になり仕事の合間にやることも出来ない日々が続いた。

しかしここ最近、発達著しいAIに昔の曲を投げてみたら、あまりの出来に驚愕し、音楽制作の意欲が再燃。

全曲リメイクののち、新曲の制作に寝られない日々が続く。

Message・・・

当時はその時なりに一生懸命作った曲でしたが、とうてい世に出せる代物ではありませんでした。

でもそれが、AIのおかげで、原石になりました。

大げさですが、「生きてればいいことがあるもんだ」と思いました。

好きなことは、意味があるか、とか、仕事やお金になるか、ではなく、ただただ好きであることを支えに、とことんやるべきだ、と改めて思いました。

みなさんぜひ曲を聴いて、奇譚のない意見をいただければと思います。